

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100484		
法人名	メディカル・ケア・サービス株式会社		
事業所名	愛の家グループホーム長野上松		
所在地	長野県長野市上松5-1-4		
自己評価作成日	令和2年1月20日	評価結果市町村受理日	令和2年4月8日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

入居者様の「安心」と「尊厳」のある生活を実現するために、ご利用者お一人お一人に適した介護計画を作成し、専門的な認知症ケア及びそれぞれの立場に立った生活援助サービスを提供します。また、ご家族や地域の方々との連携または協力体制の充実を図るため、これらの方々とも好ましい関係を築くとともに、それらの方々にとっても有用な存在となれるように努めています。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kan1trus&ligosyoCd=2090100484-00&PrfCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限公司		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和2年2月6日		

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市街地の北部上松地区の、県道37号線湯谷公会堂入り口信号の近くに当ホームがある。開設から8年目を迎え、『快適』で『穏やか』な生活を支援します」という法人介護理念の基、「入居者様とスタッフの笑顔あふれるホーム」というホーム独自の年間目標を支援の柱とし利用者と共に日々の生活を送っている。利用者とのコミュニケーションを取ることを大切に、1対1で寄り添い、廊下のモップ掛け、毎日のゴミ出し、机の上の拭き掃除、洗濯物たたみ等、自由にのびのびと、出来ることはやっていただき出来ていたことが継続出来るよう職員個々に高い意識を持ち支援に取り組んでいる。合わせて個別外出にも力を入れており、ケアプランの中に月1回の外出を計画し、利用者の希望を取り入れた計画を立案し職員1対1で外出し、ドライブも兼ね希望の買い物や動物園見学、食事等に出掛け、外の空気に触れ楽しいひと時を過ごしている。また、法人の方針でもある1日の水分摂取量1,500cc以上により、排泄の自立支援にも力を入れている。効果として日々の生活の中ではっきりとした意識を取り戻し、毎日体操を行い、廊下を歩き、階段を使って1、2階を行き来し、歩行安定にも繋がり、合わせて排便促進、夜間睡眠等の生活改善にも繋がっている。更に、3ヶ月に1回、法人の信越地区9ヶ所のホームの「事例研究発表会」が行われ、介護における改善点、質の向上等の事例が発表され、良いこと、悪いことの情報を共有し、支援の向上に役立っている。そのような中、職員と共に話をしながら食事を摂り、洗濯物たたみ等のお手伝いをしている利用者を垣間見て、一つの家族としての自然な感じが伝わってきて温かさも感じられた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		